



落ち着いて行動できるよ

少年消防クラブ実技研修



九月十四日、小林・大通小学校の少年消防クラブが、実技研修で白根地区消防本部を訪れました。同クラブは「子供のころから火災予防の正しい知識と技術を身に付けてもらおう」と平成六年に発足。八年度は、大通・小林小学校の五年生四十一人が活動しています。これまでに一日消防士を体験したり、県消防学校の視察研修をしたりして、今回が第四回目の研修。消防署職員から地震についての説明を聞いた後、県の地震車「なまず号」で震度三から七までの地震を体験しました。最初は面白がっていた子供たちもテーブルの電話機が落ちるほどの揺れにびっくりにした様子。その後、消火器を使つての初期消火訓練では、緊張した面もちで、炎に消火器を向けていました。

将来に夢を抱いて

新規就農促進研修会



農業後継者対策の一環として市農業振興協議会が行っている新規就農促進研修会が、八月二十三日、サルナート吉連堂で開かれました。研修会には、農業大学校などで農業を学び、米春から農業関係の仕事に就く若者たちが参加。資金をはじめ、さまざまな支援制度の説明などを受けました。その後、農業大学講座生で、ユリ、チューリップの切り花を栽培している内山崇さん(菱潟)のほ場を視察。参加者たちは、丹念に花の育ち具合などを見て回りました。内山さんは「良い品物が出ると、とてもうれしいもの。就農して我々の仲間に入り、頑張ってもらいたい」と励ましの言葉を贈っていました。

今度の絵も いいですね

白根小学校へ
絵画を寄贈



九月二十日、十七年間白根小学校に飾られている絵画の掛け替えに合わせ、当時の校長先生とPTAなど関係者が同校に集まり、旧交を温めました。この絵は昭和五十五年三月までの五年間、同校の校長を務められた大島一夫さんが同校を去る際に寄贈した長男の彰さん(現在、上越教育大学助教授)の作品。そして新しく飾られる絵も彰さんの新しい大作です。白根小学校改築の際、共に苦勞し合った信頼感がこの交流を支えているのだとか。

残暑の影響? 変わったナスが採れました

小野 シズエさん
(菱潟一)



「変わったナスが採れました。菱潟の小野シズエさんから連絡をいただき、早速取材に行つたところ、写真のとおり変わった形のナスがありました。横幅二十センチもあるこのナス、よく見ると十一個ほどのナスがくっついて扇形に広がっています。不思議なことにへたを下にしてなっていたとか。残暑が厳しいから、扇形の形になったのかしら」と、小野さんも不思議そうです。

お互いの実状を理解して

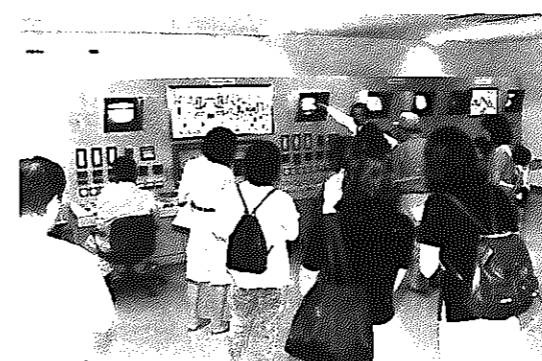
看護婦さんが一日救急隊員に



九月九日の救急の日、白根健生病院の看護婦さんたちが「一日救急隊長・副隊長」に任命され、救急隊員を体験しました。これは、救急患者を搬送する救急隊と受け入れる医療機関との連携を強め、相互理解を深めようと白根地区消防本部が企画したもの。消防防長から委嘱状を受け取った四人は、さっそく高規格救急車や通信指令室を見学。救急車の要請があった場合の救急隊の動きなどについて隊員から説明を受けました。その後、健生病院で医師や看護婦、救急隊員らが参加して、救急医療についての懇談会を開催。患者の搬送・受け入れなどに関して、医師側からは「患者の情報が不足している」、救急隊からは「受け入れてもらえるかどうかの判断に時間が掛かり過ぎでは」との声が出され、日ごろの疑問や要望などが積極的に話し合われました。

晩夏の白根を一日探訪

施設見学会ぐる〜り白根



恒例の施設見学会ぐる〜り白根が九月十一日に行われ、市民十四人が参加。戸頭浄水場、衛生センター、グリーンタワーなどの公共施設のほかオープンしたばかりの吉連堂伝承の館など、市内各所を見て回りました。どの公共施設も、普段立ち寄る機会のない所ばかり。転入して間もない参加者も多く、「初めて見る所ばかりで、とても勉強になりました」、「興味深い所が多く、ごみ問題などについては考えさせられました」などの意見が聞かれました。

楽しいおしゃべりと 音楽にすっかり夢中

さわやかな秋を迎える
コンサート



八月二十九日、しろね大風と歴史の館友の会主催の「さわやかな秋を迎えるコンサート」が、大風と歴史の館で行われました。コンサートに出演したのは、青島広志さん(ピアノ)と鐵京子さん(ヴァイオリン)、小野勉さん(テノール)の三人。第一部は、「赤とんぼ」や「もみじ」などの懐かしい童謡や唱歌を披露。第二部はベートーベンなどの有名な作曲家にまつわるエピソードを紹介しながら、おなじみの曲を次々と演奏。第三部では、ミュージカルやオペレッタの一部を解説を交えながら上演しました。出演者と一緒にハミングする場面もあり、客席とステージの息もぴったり。青島さんたちの愉快なお話と素晴らしい演奏にすっかり引き込まれ、楽しいひとときを過ごしていました。

日本チャンピオンの 指導を得て

白根市社交ダンス連盟
チャリティーダンス
パーティー



九月十五日の夜、カルチャーセンターで白根市社交ダンスサークル連盟によるチャリティーダンスパーティーが開催され、市内外から訪れた約七百人がダンスを楽しみました。この日は通常のダンスタイムに加えて、全日本選手権三年連続チャンピオンの田中英和・陽子プロを迎えてのレクチャーも行われました。参加者はターンの基本などを教わり、その後のダンスタイムで、各自のパートナーと早速成果を試していました。